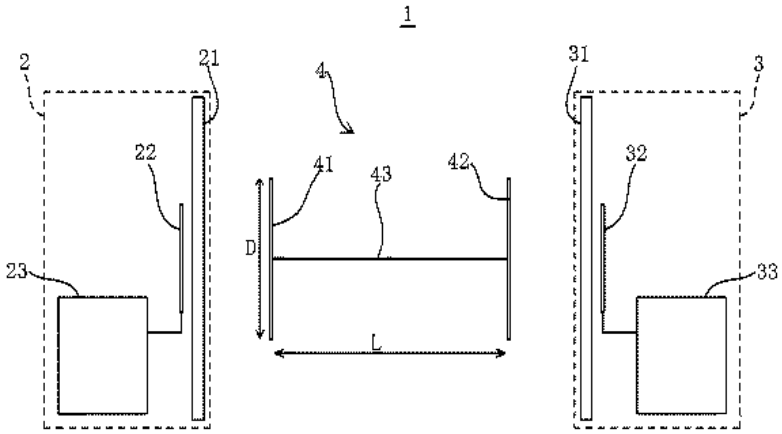
エネルギー

ワイヤレス給電

発明の名称	無線電力伝送システム		
出願人/権利人	株式会社リューテック	発明者	粟井 郁雄
出願日	平成25年7月17日	出願番号	2013-148964
公開番号	2015-23638	特許番号	6156872
法的状態	登録中		

代表図



1 無線電力伝送システム　2 送電側装置　21 送電側共振器　22　インピーダンス整合手段
23　高周波電源　3 受電側装置　31 受電側共振器　32　インピーダンス整合手段
33　負荷　4　リピータ　41　リピータの送電側平板体　42　リピータの受電側平板体
43　リピータの中間接続線

発明の概要

小型軽量のリピータを設けた無線電力伝送システム。

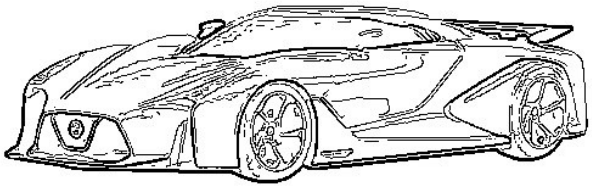
特徴

本発明は、非放射電磁界を用いて送電側装置の送電側共振器と受電側装置の受電側共振器に共振を起こさせて送電側共振器から受電側共振器に無線で電力伝送を行う結合共振器型の無線電力伝送システムを提供する。

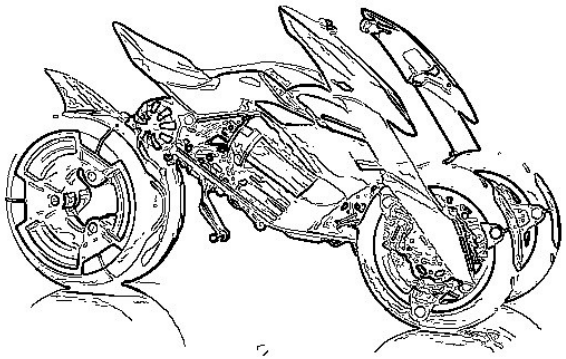
送電側共振器からの非放射電磁界が入力されて、受電側共振器に向けて非放射電磁界を出力する少なくとも1個のリピータを備え、リピータは、送電側平板体と、受電側平板体と、それらをつなぐ中間接続線と、を有して構成されることを特徴としている。

関連分野	業務用機械、電気機械、陸上輸送機械、海・空等輸送機械

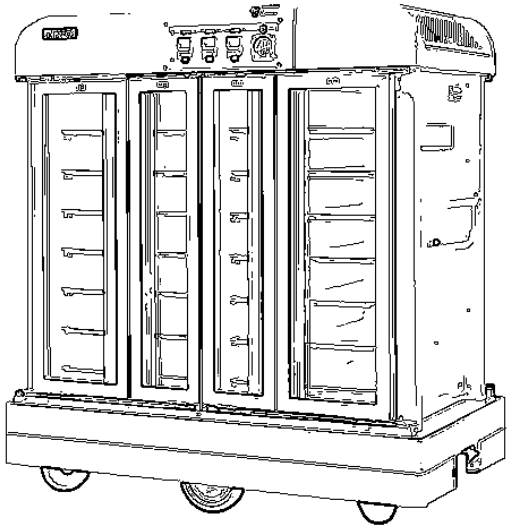
応用の可能性



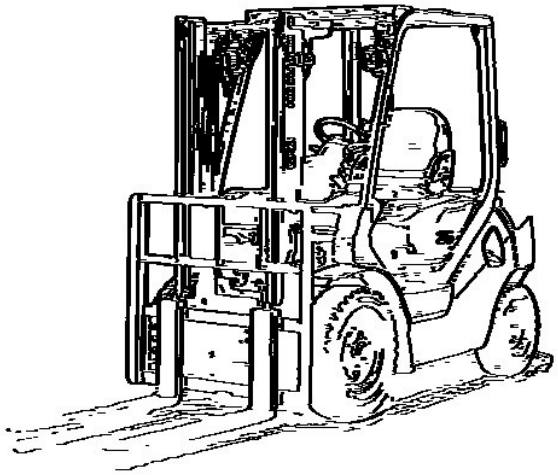
・四輪車



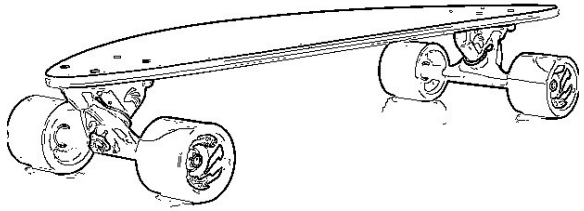
・二輪車/三輪車



・支援車



・作業車



・遊具

など

応用の可能性/活用企業例/最新動向

応用の可能性

・四輪車
・二輪車/三輪車
・支援車（車いす、配膳車、セグウェイ、乳母車、手押し車、など）
・作業車（フォークリフト、台車、荷車、など）
・遊具（ゴーカート、ローラースケート、スケートボードなど）
など

本技術の活用が見込める企業の一例

・四輪・二輪自動車製造会社
・株式会社小松製作所
・株式会社豊田自動織機
・花岡車輌株式会社
・コンビ株式会社
・エレクター株式会社
・ホシザキ株式会社
など

㈱リューテックの本発明に関する最新動向

2013年の出願当時には学会発表等を行うなどしているが、近年においては目立った動きは見受けられない。

本ページの情報は2017年9月時点において事務局が調査を行った結果に基づきます。